

令和3年度行政評価 事務事業評価シート(令和2年度実績)

事務事業コード	030401030	予算コード	01020200	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	A		
事務事業名	障害者ホームヘルプサービス事業			正規職員数 0.1	国庫支出金 216,144	有効性	B	障害児者が地域で安心して生活していくためにも、居宅介護のニーズは非常に高くなっている。利用時間数についても年々増加している。			
担当課	地域共生推進課			嘱託職員数 0	府支出金 108,072	効率性					
根拠法令等	法定受託以外の法令			臨時職員数 0.2	市債 0	妥当性	B				
	■法律・政令・省令 ■条例・規則			歳出(千円)	その他 0	受益者負担				C	
	障害者の日常生活及び社会生活を支援するための法律(障害者総合支援法)、泉佐野市身体障害者福祉法施行細則、泉佐野市知的障害者福祉法施行細則、泉佐野市児童福祉法施行細則			人件費総額 1,024	一般財源 109,096						
					減価償却費 0						
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円)	433,312	緊急性	A			事務事業実施内容	
実施手法	市直営			市民1人当たりコスト(円)	4,307					利用者数388人、利用時間数95,458時間	
対象				活動指標	R2実績	公的関与	A				
特定の市民	対象数	643		ホームヘルプ支給決定者数	643.0						
身体障害者、知的障害者、精神障害者等				ホームヘルプ支給決定時間数	18,493.0	実施主体・委託化	A				
事業の内容						他の事務事業との関連	A				
障害者総合支援法に基づき、在宅障害者にホームヘルパーを派遣し、身体介護や家事援助等のサービスを提供する。また、平成23年10月からの法改正により、重度の視覚障害者の移動支援として「同行援護」サービスを実施。				成果指標	R2実績	透明性	B				
				ホームヘルプ利用者数	388.0						
				ホームヘルプ利用時間数	95,458.0	財政健全化計画	該当なし				
						財政健全化の取組	該当なし				
事業の目的				コスト指標	R2実績	改革改善プラン達成度	該当なし				
身体障害等を有することにより、家事や外出等地域での自立した生活が困難な方が、ホームヘルプサービスを利用することで日常生活を営むのに必要なサービスを受け、地域で安心して自立した生活を送ることを目的としている。				ホームヘルプ利用者1人当たりの経費	1,116,783.0						